

## 『協力隊と呼ばれて1年半、折り返しの中間点へ』



全国より任期2年目の協力隊員（70名）が琵琶湖の畔の全国市町村国際文化研修所に集結。『地域おこし協力隊ステップアップ研修会』に参加しました。これまでの活動状況や実績を振り返り、これからどう地域に良い変化をもたらすか？最長3年の任期とされている協力隊として、今、何を、重視すべきか？協力隊OBのリアルな体験談や講師陣との熱い論議の中で、思考を磨き、現実的な対応を多く学んできました。

|| 地域おこし協力隊 活動報告 ||

# たかお新聞

1月号

2025.1.28

[制作]

鬼石総合支所  
地域おこし  
協力隊

## 『運命のほし農eN計画』で休耕地の復活に挑戦する。

藤岡市 星野貴男さん 活動2年目（2023年7月～）



県庁の地域創生部のWEB『ツナグンマ』に自身のインタビュー記事が掲載。私が協力隊になった理由から今後の目標などを赤裸々にご紹介中。ぜひチェックしてみてください！



## 協力隊アドバイザー招いてフォローアップ

『今までの活動を第三者にまで伝えるよう定量的・定性的に成果を表現しよう』『今後の展開や提案を独自性を持ってまとめていくんだ！』協力隊OBでアドバイザーの中田誠志さん（合同会社『地域と協力の向こう側』代表）を招き研修後のフォロー会を開催しました。ほし農eNの畑や農泊施設も視察してもらい、ほほほほ使える畑や家が如何に重要か。実体験からなる中田式スパイスをたっぷり頂戴しました。健康食品の事業も手掛けている中田さん。鬼石近郊の松田マヨネーズの工場をご覧になり大変ご満悦の様子でした。



### 編集後記

『まずは、わしの出番じゃのう』藤岡市の市制施行70周年記念のキャラクター『笑う埴輪』の声優を務めたり、『ツナグンマ』のインタビューに答えたりと、人生の折り返しを迎えてもワクワクできる奇跡のオニシに感謝したい！

「編集担当 星野 貴男」